

広報

みぶ

2010

5

No.612

火点は前方の標的

主な内容

- 小菅一弥町長就任挨拶……………2～3
- 平成21年度住民意識調査……………4～7

小菅一弥町長就任挨拶

町民の皆様におかれましては、風薫る素晴らしい季節を迎え、益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。

私は、去る3月28日に執行されました壬生町長選挙において、多くの皆様からのご支持と厳粛な負託を賜り、第8代壬生町長に就任いたしました小菅一弥でございます。

4万町民の幸福の実現と壬生町の限らない発展への舵取り役を任せていただいたことに対し、心から感謝を申し上げる次第です。同時に、その責任の重さをひしひしと感じているところであり、全身全霊を傾けて町政運営に取り組む覚悟を新たにしております。

私は、これまで4期16年間、町議会議員として、町民の皆様の願いや希望を肌で感じ、町民の皆様が町政に何を求めているのかを実感しながら、議会各活動を行ってまいりました。今後、多くの皆様からのご意見を伺いながら、「町民が主役」のまちづくりを進めていくことが、肝要であると考えております。

従いまして、町総合振興計画の基本理念でもある「協働のまちづくり」をさらに強力に推進し、町民の皆様との対話を大切にして参ります。そして、何よりも常に町民の立場で考えるという姿勢の下、町民の皆様の意向を反映した施策を推し進めて参る所存です。

さて、我が壬生町は、古い歴史と伝統を持ち、良好な自然環境に恵まれた素晴らしいまちです。近年は、獨協医科大学に代表される「医療のまち」として、またおもちゃ団地などを抱える「工業のまち」として、さらには苺栽培やトマト栽培などの盛んな「農業のまち」として、バランスよく発展して参りました。さらに、本町には、清水前町長さんを始めとする諸先輩方のご尽力によって築き上げられた、他市町も羨むまちづくりの資源がたくさん備わっております。例えば、昨春秋にオープンした「道の駅・みぶ」については、ご承知の通り大好評で多くの



来場者をお迎えしております。道の駅・みぶ」は、本県では初、全国でも26ヶ所目という、一般道からも高速道路からも利用のできるハイウェイオアシスとなっております。これは大変な魅力であり、隣接するわんぱく公園やおもちゃ博物館などにより効果的に結びつけられ、まちづくりの拠点として、さらなる有効活用が図れるものと考えております。

また、「みぶ羽生田産業団地」も近い将来には分譲が開始されるわけです。あのように広大な面積を有する、そして交通の利便性の高い産業団地は、全国的にも稀であり大変な可能性を有しております。県当局と連携し合いながら、早期に優良企業を誘致し、「次の未来へ」向けたまちづくりの核としたと思います。

以上のようなものの以外にも、まだまだ恵まれた資源がたくさんあります。そして、これらの資源を有効に活用して、町民の皆様と共に「日本一住みたいまち」を目指して参りたいと考えております。

私は、選挙期間中に、「みぶ羽生田産業団地」に優良企業を誘致し、人口を5万人に増加させ、単独による市制施行へということを訴えてまいりました。実現には、高いハードルをいくつも越えなくてはならないことを、十二分に承知はいたしております。しかしながら、それ位の気概を持って町政を推進して参りたいと思います。そして、4万町民の皆様と手を携え、皆様の英知を結集して当れば、達成できないことはないと確信いたしております。

なお、言うまでも無く、私は清水前町長さんの後継として、当選をさせていただいたわけですから、当然、前町長さんの残された数々のご功績は継承して参ります。しかしながら、次の未来へ向けて住民の皆様と共に、壬生の新しい明日を創って参るのが、バトンを渡された私の責務でもあるわけ

です。そのためには、政策の継承は勿論ですが、新たな施策についても積極的に推進していかなくてはならないと考えております。

また、これらの新たな施策の実施に当たっては、当然に新たな財源を伴うわけです。財源には限りがあるわけですから、行財政改革にも積極的に取り組み、ムダは排除し限りある財源を有効に使用なくてはなりません。先日の初登庁における職員への訓示の際も、厳しい社会情勢を十分に理解し、経営感覚のある行政運営を心掛けるよう指示をいたしました。そして、清水前町長さんに築いていただいた、県内一健全な財政を引き続き維持して参りたいと考えております。

さらに、町職員には、町民のために仕事をする、町民と共に仕事をするという意識を、強く持っていたいただきたいということもお願いしました。また、そのような意識を持っているということをご理解いただけるよう、町民の皆様への「笑顔のあいさつ」や「窓口応対」などをきちんと行い、より一層町民に親しまれる町役場にしていくことも話しました。そういった職員の意識改革そのものが、「協働のまちづくり」への第一歩であると考えております。

私は、以上申し上げましたことを常に念頭に置きつつ、壬生町政の責任者として自ら先頭に立ち職員と共に総力を挙げて、壬生の明日を切り開いて参りたいと考えております。そして、町民の皆様との協働により、「活力と創意が生きる希望に満ちたまち・みぶ」実現に向け、全力で邁進していく覚悟であります。

終わりに、町民の皆様の深いご理解と絶大なるお力添えを賜りますようお願い申し上げます。就任のあいさつとまちづくりへの決意とさせていただきます。どうぞよろしく願います。





平成21年度

壬生町住民意識調査

現在、壬生町では「壬生町第5次総合振興計画後期計画」の策定に向けた準備を進めています。「壬生町住民意識調査」は住民の皆さんが町政や生活環境について、日頃どのように思い、何を考えているのかを把握し、計画に役立てるために実施しています。ここでは、その主な結果についてお知らせします。

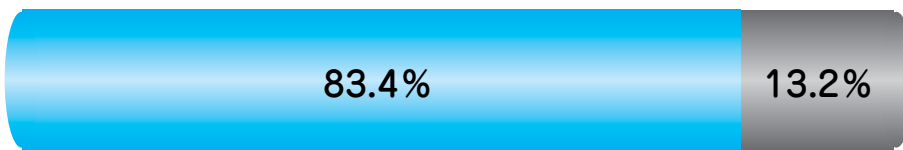
調査にあたっては、多くの皆さまのご協力をいただきありがとうございました。



現在の壬生町の住みやすさはいかがですか

選択肢

☐ 住みよい ☐ まあまあ住みよい ☐ やや住みにくい ☐ 住みにくい ☐ どちらともいえない



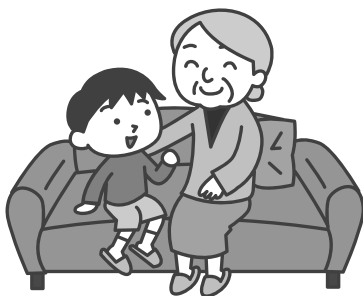
【住みよい傾向】

【住みにくい傾向】

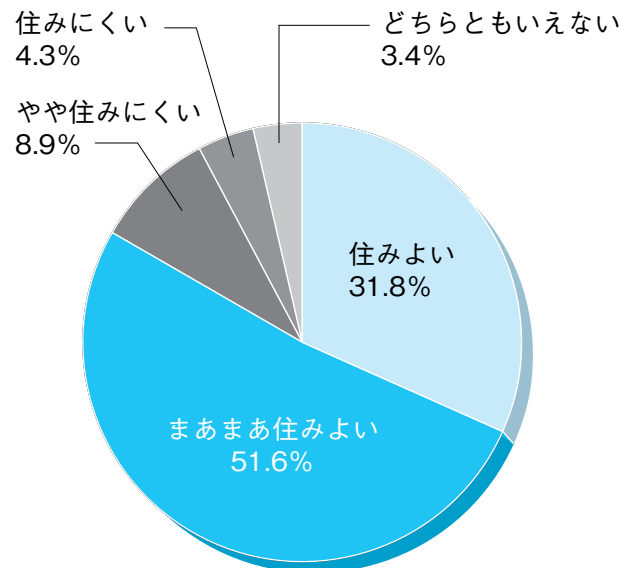


「まあまあ住みよい」が51.6%と最も高く、次いで「住みよい」が31.8%となっています。全体で住みよい傾向であると考えている人は約8割でした。

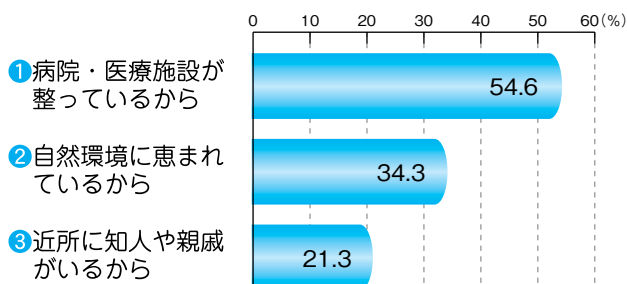
年齢別では「70歳以上」で「住みよい」が約4割に対し、「50～59歳」では2割強となっています。



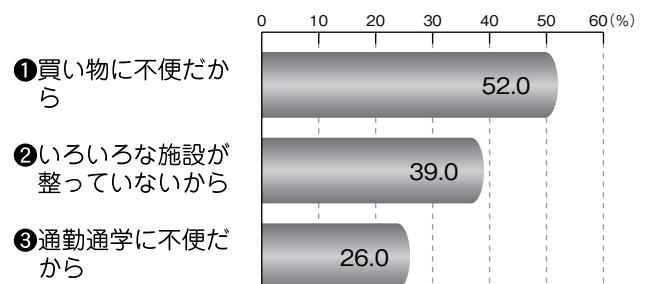
居住年数別では「10～20年未満」で住みにくい傾向が2割以上を占めています。



住みよい理由（上位3項目）



住みにくい理由（上位3項目）





☐ 住民意識調査 ☐

Questionnaire



町の生活環境や各種施策についてどのように感じていますか

選択肢

☐ 満足

☐ やや満足

☐ 普通

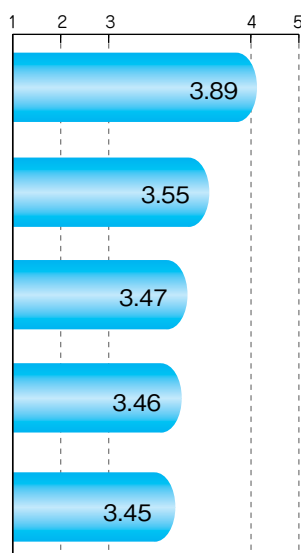
☐ やや不満

☐ 不満

満足を5、やや満足を4、普通を3、やや不満を2、不満を1とした場合の平均値を算出しています。
普通の「3」を基準として、より「5」に近い数値が満足傾向をあらわし、より「1」に近い数値が不満傾向をあらわしています。

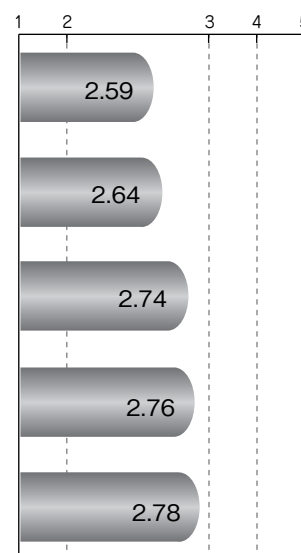
住みよい理由（上位5項目）

- ① 病院などの医療施設や医療水準
- ② 夜間・休日などの救急医療
- ③ 身近な公園から大規模な総合公園まで公園緑地の整備
- ④ おもちゃ博物館や花まつり、ふるさとまつりなど観光の振興
- ⑤ 広報「みぶ」などの広報公聴活動



住みにくい理由（上位5項目）

- ① 鉄道やバスなどの公共交通機関
- ② 工業団地の整備など工業の振興
- ③ 買い物しやすい商店街やショッピングセンターの整備など、商業の振興
- ④ 経費や人員の削減など健全な行財政運営
- ⑤ 身近な生活道路の整備



上記を含む51項目についての「満足度」を聞きました。
あわせて「特に力を入れるべきだと思うもの」についても聞きました。

分野	特に力を入れるべきだと思うもの
行 財 政	経費や人員の削減などの健全な行財政運営
保健福祉	特別養護老人ホームなど高齢者のための施策サービス、寝たきり高齢者や障がい者のための在宅サービス
基盤整備	身近な生活道路の整備、鉄道やバスなどの公共交通機関
生活環境	交番や防犯灯の整備などの防犯対策
教育文化	青少年の健全育成
産業振興	買い物しやすい商店街やショッピングセンターの整備など、商業の振興

調査の方法と項目

▼ 調査対象 20歳以上の住民の皆さま1,500名（住民基本台帳から無作為に抽出）、及びみぶ「まちづくり」住民会議会員20名

▼ 調査方法 郵送

▼ 調査期間 平成21年11月25日から同12月8日までの2週間

▼ 回収数・率

774票・50・9%

▼ 調査項目 「「住みやすさ」について」「生活環境や各種施策について」「地域活動について」「土地利用について」「スポーツ・レクリエーションについて」「男女の地位の平等感について」「日常生活における主な外出先について」「協働のまちづくりについて」「このほか、性別、年齢、職業、居住地区、居住年数について分析

▼ その他 集計にあたり、構成比は質問毎に不明無回答及び非該当を除き算出。算出された構成比は、小数点第2位を四捨五入し、少数第1位まで表示しているため、合計が100%にならないものもある。



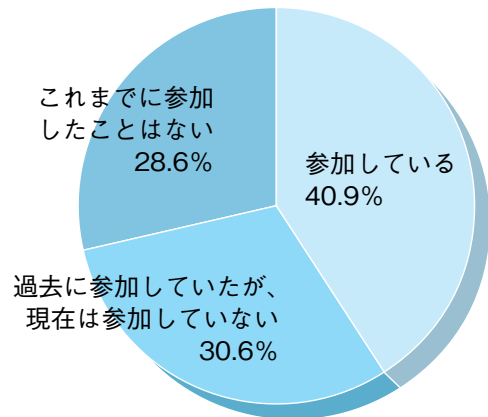
地域活動に参加していますか または、参加したことがありますか)

選択肢

☐ 参加している ☐ 過去に参加していたが現在は参加していない ☐ これまでに参加したことはない

「参加している」が約4割を占め、「過去に参加していたが、現在は参加していない」と「これまでに参加したことはない」をあわせた現在、地域活動に参加していない人の割合が約6割を占めました。

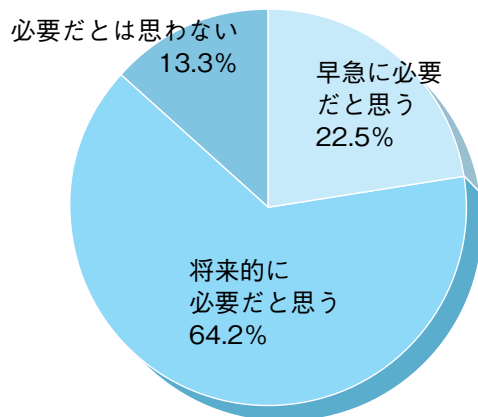
「参加している」地域活動は「自治会（町内会）などの地域団体の活動」が86.7%と最も多く、次いで「リサイクルなどの環境保全のための活動」が27.3%でした。



町内の施設や病院等を結ぶ乗合タクシー等の運行を町が行うことが必要だと思いますか

選択肢

☐ 早急に必要だと思う ☐ 将来的に必要だと思う ☐ 必要だとは思わない



「将来的に必要だと思う」が6割強を占め、その理由は「今後の高齢化社会のため」が73.8%、「運転免許を持たない児童や高齢者などの生活の足として利用するため」が46.3%でした。

一方、「必要だと思わない」の理由として最も高かったのが「利用者が少なく、事業の効果が少ないから」で42.9%でした。



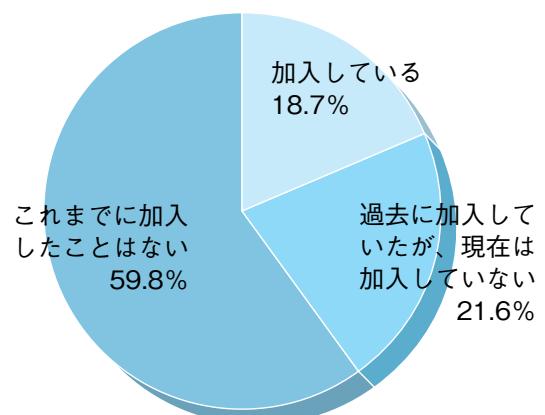
現在、スポーツ・レクリエーションのクラブや同好会などに加入していますか

選択肢

☐ 加入している ☐ 過去に加入していたが現在は加入していない ☐ これまでに加入したことはない

「加入している」が2割弱を占め、「過去に加入していたが、現在は加入していない」と「これまでに加入したことはない」をあわせた割合は約8割でした。

加入していない、加入したことがない理由として最も高かったのが「家事、仕事などで時間がないから」で31.1%でした。





現在、男女の地位はどの程度平等になっている(どちらが優遇されている)と思いますか

選択肢

☐ 男性優遇

☐ やや男性

☐ 平等

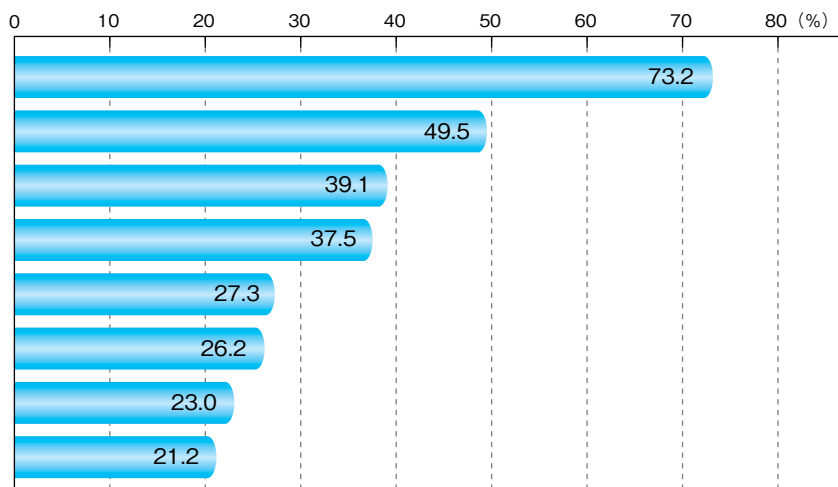
☐ やや女性

☐ 女性優遇

平等感が最も高かった項目は「学校教育の場で」の73.2%でした。一方最も低かったのは「政治の場で」の21.2%でした。性別では、すべての項目で男性よりも女性が男性優遇と感じている傾向がありました。

平等と感じている人の割合

- ① 学校教育の場で
- ② 法律や制度の上で
- ③ 家庭生活上で
- ④ 自治会等の地域社会で
- ⑤ 職場で
- ⑥ 社会通念・慣習・しきたりなどで
- ⑦ 社会全体の中で
- ⑧ 政治の場で



次の行動について、主にどちらに出かけますか

選択肢

☐ 壬生町内

☐ 宇都宮市

☐ 栃木市

☐ 小山市

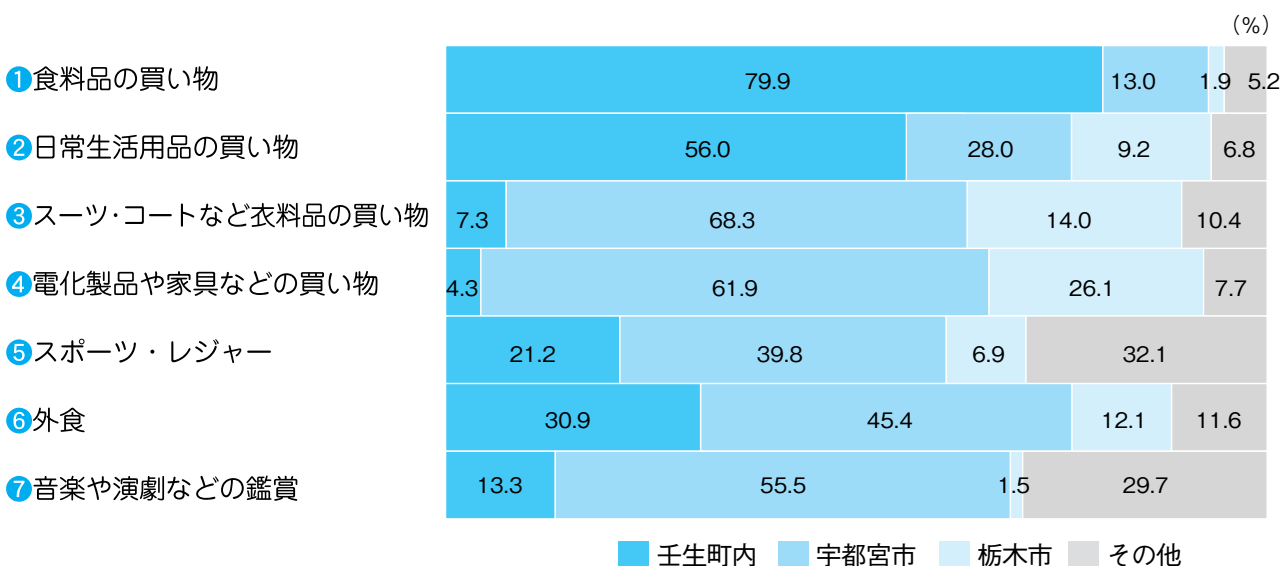
☐ 鹿沼市

☐ 下野市

☐ 東京都

☐ その他

「1. 食料品の買い物」と「2. 日常生活用品の買い物」における外出先は、壬生町内が高い結果でした。一方他の項目では、宇都宮市の割合が高い結果でした。



※ここでは〔壬生町内、宇都宮市、栃木市〕以外の回答を〔その他〕としてグラフ化しています



住民意識調査の細かい内容や結果をまとめた「平成21年度壬生町住民意識調査結果報告書」は、次の施設でご覧になれます。

● 役場町民生活課 ● 南犬飼出張所 ● 稲葉出張所 ● 生涯学習館

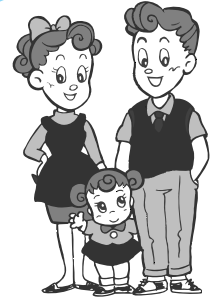
◎ この特集についての意見、問い合わせ先 ◎

企画財政課企画調整係 TEL (81) 1813 Fax (82) 8262 E-mail info@town.mibu.tochigi.jp

国民年金制度について

日本国内に住む20歳以上60歳未満の方は、すべて国民年金に加入します。

加入者は、職業などによって次の3つの種別に分けられ、加入手続や納付の仕方が違います。平成22年度の国民年金保険料は、月15,100円です。未納のままにすると、将来の老齢年金や障害・遺族年金の受給ができなくなることがあります。必ず保険料を納めるか納付が困難な時には免除・猶予等の申請をしてください。審査には、所得基準があります。



種 別	加入される方	加入の届出先	保険料の納付
第1号被保険者	自営業者・学生等	役場へ本人が届出	本人が納付
第2号被保険者	会社員・公務員	勤務先が届出	勤務先で納付
第3号被保険者	会社員・公務員の扶養配偶者	配偶者(第2号)の勤務先が届出	配偶者制度負担

国民年金は、3つの基礎年金(老齢・障害・遺族)であなたの一生をサポートします。
次の年金額は、平成22年度(平成21年度と同じ)額です。

老齢基礎年金

国民年金保険料を納めた期間が20歳から60歳まで40年間納付した時、65歳から受けられる年金額です。受給資格期間は、最低25年の納付が免除等が必要です。 ■受給額……………792,100円

障害基礎年金

国民年金の加入中(又は老齢基礎年金を受けていない60歳以上65歳未満で国内在住中)や20歳前の病気やケガで一定の障がい状態になってしまった場合に、生活を保障するために障害基礎年金が支給されます。生計を維持されている子がいる場合には、子の数に応じて加算があります。

■受給額／1級の障がい……………990,100円
2級の障がい……………792,100円

遺族基礎年金

国民年金の加入中の方や老齢基礎年金の受給資格を満たした方が亡くなった時、その方に生計を維持されていた子のいる妻または子が受ける年金です。子がいることが必要で、子の数に応じた額の遺族基礎年金が受給できます。

■受給額／妻と子1人の場合……………1,020,000円
子(1人めみの場合)……………792,100円

◎子とは、18歳到達年度の末日までの子、または20歳未満で障がいの状態が1級・2級の子

寡婦年金

第1号被保険者として、保険料を納めた期間と免除期間の合計が25年以上ある夫が死亡した場合、夫の死亡当時、夫に生計を維持され、かつ、婚姻関係が10年以上継続していた妻に60歳から65歳までの間支給されます。

※死亡した夫が老齢または障害基礎年金の支給を受けていた場合は支給されません。

■受給額……………夫が受け取れるはずであった老齢基礎年金の3/4

死亡一時金

第1号被保険者として保険料を納めた期間が3年以上あり、かつ、老齢・障害基礎年金を受けずに死亡した場合、遺族基礎年金を受けられない遺族に支給されます。

※寡婦年金を支給できる場合は、どちらか一方の選択となります。

■受給額	保険料納付済期間	金 額	保険料納付済期間	金 額
	3年以上15年未満	120,000円	25年以上30年未満	220,000円
	15年以上20年未満	145,000円	30年以上35年未満	270,000円
	20年以上25年未満	170,000円	35年以上	320,000円

※半額・4分の1・4分の3免除期間の納付月数は、納付済期間に相当する月数です。

※付加保険料納付済期間が3年以上ある場合は、8,500円が加算されます。

◎問合せ先

ねんきんダイヤル ☎0570-05-1165

●栃木年金事務所 お客様相談室 ☎22-4134 ●町民生部保険環境課国民年金係 ☎81-1827

児童養育家庭への 助成制度のご案内



次代を担う子どもたちの健やかな成長を願い、養育家庭への支援として、
遺児手当、児童扶養手当、特別児童扶養手当の制度があります。

該当する方は、町民生部健康福祉課で、随時受け付けていますので、申請
してください。

（受付は、土・日・祝日を除く、午前8時30分～午後5時15分まで）

遺児手当

遺児手当は、父母の一方または両親が死亡した児童（義務教育修了前）
を養育する方に支給します。

ただし、町民税の所得割を課せられない場合だけに受けられます。

●手当月額 児童一人あたり 3,000円

●支給月 6月、9月、12月、3月

児童扶養 手 当

児童扶養手当は、父親がいないか、あるいは父親に重度の障がいがある
家庭などの児童を養育している方に支給されます。

支給対象児童の年齢は18歳到達の年度末までです。

所得によって、一部支給停止、または全額支給停止場合があります。

●手当月額 児童1人 41,720円

（全額支給） 児童2人 46,720円

児童3人以降 3,000円増加

●支給月 4月、8月、12月

受給から5年を経過する等の要件により減額対象となる方は、必要な手続きをすることにより適
用除外とすることができます。

該当する方には随時「児童扶養手当の受給に関する重要なお知らせ」として児童扶養手当一部支
給停止適用除外事由届出書等の関係書類を郵送しますので、その事前通知をご覧ください。

特別児童 扶養手当

特別児童扶養手当は、精神障がい、知的障がいまたは身体障がい（1級・
2級）のある児童（20歳未満）を養育する方に支給されます。

ただし、一定の所得額以下の場合に限られます。

●手当月額 1級該当 50,750円

（1人あたり） 2級該当 33,800円

●支給月 4月、8月、11月



◎問合せ先

各種手当の請求方法や対象児童、所得制限など、詳しくは、

●町民生部健康福祉課児童福祉係 ☎81-1829・1831 へお問い合わせください。

協力会員さん募集中!!

サポート活動にご協力頂ける方はいらっしゃいませんか?
お気軽にセンターにお立ち寄りください。



平成21年度実績

依頼会員 …226名
協力会員 ……48名
両方会員 ……44名
活動件数 …248件

ファミリー・サポート・センターとは…?

「子育ての手助けをしてほしい人」と、「子育ての手助けができる人」からなる会員組織です。センターでは、手助けをしてほしい保護者からの依頼を受けて、条件にあう人を紹介し、会員相互の育児を応援します。



まさに子育て真っ最中の皆さん。子どもの笑顔に励まされながらも「子育ての手助けをしてくれる人がいたら…」と思うことありませんか? そんな、パパ・ママの強い味方がファミリー・サポート・センターです。

子育てが一段落した人から現役のママさんまで、子ども好きの会員さん達が、お子さんの面倒をみてくれます。

センターへの会員登録は無料。もしもの時の保険制度も充実しています。まずは、センターへお気軽にご相談ください。



壬生町ファミリーサポートセンター

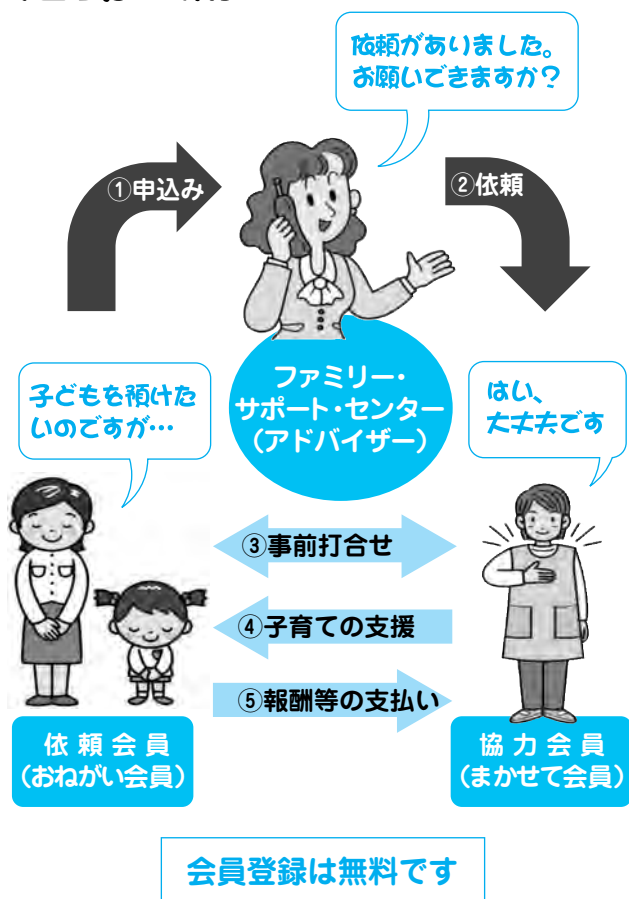
〒321-0214
壬生町壬生甲3843-1
(保健福祉センター内)
直通電話: 82-3309
FAX: 82-8882
開設時間:
月～金曜日 9:00～16:30

手助けが出来る内容は?

- 保育園や幼稚園への送迎、始業前や終業後の子どもの預かり。
 - 学校の放課後や学童保育終了後の子どもの預かり。
 - 冠婚葬祭や保護者の通院時などの子どもの預かり。
 - 買い物や食事、美容室や外出など、ママのリフレッシュの際の子どもの預かり。
 - その他、必要と思われる援助を行います。
 - ※ 宿泊を伴う活動は行いません。
- 「子育て支援センターの広場解放日に、そこで預かってもらえますか?」も大丈夫です!



活動の流れ



会員の種類は？

依頼会員 (おねがい会員)

壬生町に居住、又は在勤し、0歳から小学校6年生までのお子さんを持つ方

協力会員 (まかせて会員)

壬生町に居住し、心身共に健康で、子どもの好きな方

両方会員 (どっちも会員)

依頼会員と協力会員の両方を兼ねる方



活動の流れ

- ① 援助が必要になった依頼会員は、センターに申し込みます
- ② アドバイザーが協力会員に依頼します
- ③ 依頼会員と協力会員は事前打合せをします
- ④ 協力会員は子育ての支援をします
- ⑤ 活動が終わり次第、依頼会員は報酬等の支払いをします
- ⑥ 協力会員は活動報告書をセンターに提出します



子育てを応援します



これから習い事に行ってきます！

依頼会員(A)さん

毎週一回、娘の習い事のために、送迎をお願いしています。

Hさんには母親のように娘と接して頂き、ありがたくて、ありがたくて...とても助かっています。

協力会員(H)さん

仕事や育児の合間に援助活動のお手伝いをしています。Aちゃんは、自分の子供と同年なので共通の話題があり楽しいひとときを過ごしています。できの良い娘が増えたようで、可愛いです。

報酬の基準

利用日	利用時間	報酬
平日	7:00～19:00	1時間あたり700円
	上記以外	1時間あたり800円
土曜日・日曜日・祝日等	終日	1時間あたり800円
預かる子どもが軽度の病気の場合		1時間あたり800円

案内図



壬生町こども発達支援センター

ドリームキッズ

ドリームキッズとは

子どもたち一人ひとりが豊かに生きる力、生きていこうとする力を獲得できるよう、障がいの状態や特性に応じた適切な活動を行い、自己能力の発達に向けた療育を行います。



ドリームキッズ

〈療育の相談〉 限らない可能性を求めて…

お子様の成長に下記のような心配・不安をお持ちの保護者の方へ

- ◆ 言葉の遅れが気になる
- ◆ コミュニケーションが取りづらい
- ◆ 落ち着きがない
- ◆ 強いこだわりがある
- ◆ 友達と一緒に遊べない
- ◆ 手足の動きがぎこちない 等

《相談は随時受け付けております》

ドリームタイム

壬生町こども発達支援センター 土曜日の集まり

- 毎月第3土曜日、お子様を安心して遊ばせる場所・楽しく親子でふれあう場を提供しています。
- 見学、相談も可です。
- 参加は無料です。
- 午前 9時～11時30分

〈療育〉 保護者の方と一緒に通園し、お子様にあわせた療育を行います。

療育風景（音楽療法）

月1回音楽療法を実施しています。



・日常生活の基本動作の指導

・集団生活への適応訓練等のディサービス

小児科医・臨床心理士の相談や、必要に応じて、作業療法士・理学療法士・言語聴覚士などの専門療育も行っています。

【問合せ先】

壬生町大字壬生丁232-3

壬生町こども発達支援センター
ドリームキッズ

電話 81-0235

FAX 82-6286

設置：壬生町

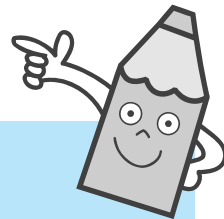
指定管理者：社会福祉法人 壬生町社会福祉協議会

平成22年 地価公示価格

～土地の標準価格を公表～

3月19日付けで平成22年地価公示価格が公表されました。

この価格は地価公示法に基づき、標準的な地点を選び、不動産鑑定士等の鑑定評価をもとにし、国土交通省が公示するものです。



調査基準日 平成22年1月1日

標準地の価格 1平方メートル当たりの価格

住宅地	大字壬生丁字六美217番60	47,700円（前年比：－2.7%）
	大師町829番3外〔大師町15-32〕	42,300円（前年比：－2.3%）
	いずみ町619番45〔いずみ町8-19〕	49,100円（前年比：－2.4%）
	幸町2丁目3402番51〔幸町2-20-10〕	50,700円（前年比：－2.3%）
	大字安塚字西南原875番51	43,000円（前年比：－2.7%）
	駅東町511番3〔駅東町24-5〕	44,900円（前年比：－2.0%）
	本丸2丁目1564番4〔本丸2-13-15〕	39,500円（前年比：－2.5%）
	落合2丁目9番4〔落合2-9-5〕	45,900円（前年比：－3.0%）
商業地	緑町2丁目1058番126〔緑町2-15-18〕	62,000円（前年比：－4.3%）
調整区域内宅地	大字壬生甲字車塚3440番1外	15,900円（前年比：－2.5%）
	大字上稲葉字上町244番	17,400円（前年比：－1.1%）
	大字安塚字西原2389番11外	15,400円（前年比：－1.3%）

※ 同価格については以下のホームページでもご覧いただけますのでご活用ください。
 ・栃木県総合政策部地域振興課ホームページ「とちぎのとち」
<http://www.pref.tochigi.lg.jp/town/tochi/tochi/tochi.html>
 ・栃木県不動産鑑定士協会ホームページ
<http://www.kanteishi.or.jp/>

◎この特集への意見や問い合わせは、町企画財政課企画調整係へ

TEL： ☎1)1813 FAX： ☎2)8262 e-mail： info@town.mibu.tochigi.jp



「レジ袋無料配布の中止」で 二酸化炭素削減量は、約33t-CO₂になりました

地球温暖化対策の一環として、「レジ袋無料配布の中止」を実施していますが、2月分の実績がまとまりました。

「栃木県におけるレジ袋削減に関する協定」では、レジ袋を購入しなかった人の割合の目標を80%以上としています。2月分の実績は、65.6%（32事業者69店舗の平均）となりました。これにより、約70万枚（1人につき、レジ袋1枚を削減したと仮定）のレジ袋を削減できたと県では推計しています。この取組みによる二酸化炭素削減量は、約33t-CO₂（レジ袋1枚（10g）からの二酸化炭素排出量を46.55gと仮定）と見込まれます。

レジ袋削減によるゴミの減量化や二酸化炭素の排出削減は、消費者、事業者等の皆様のご協力があるものです。環境にやさしいライフスタイルのために、お買い物にはマイバッグを持参しましょう。

◎壬生町で「栃木県におけるレジ袋削減に関する協定」によりレジ袋の無料配布を中止している店舗

・カスミ壬生店 ・コープおもちゃのまち店 ・シンユーストア

◎マイバッグ使用のマナー

- ① お買い物の最中は、「マイバッグ」は折りたたんでおきましょう。
- ② 買うものは、お店に備え付けの「買い物かご」に入れましょう。
- ③ レジを通してから、「マイバッグ」を使いましょう。
- ④ お店の「買い物かご」は、決められた場所に戻しましょう。

◎問合せ先

栃木県環境森林部地球温暖化対策課計画推進担当

☎028-623-3187

町民生部保険環境課環境保全係

☎81-1834

排出事業者のみなさまへ 産業廃棄物管理票(マニフェスト)交付等 状況報告書の提出をお願いします

廃棄物処理法施行規則の改正により、平成20年度から産業廃棄物管理票（以下「マニフェスト」といいます）を交付する排出事業者（中間処理業者を含みます）は、前年度1年分の交付状況について、「産業廃棄物管理票交付等状況報告書」を作成し、翌年度の6月30日までに県知事等への提出が義務付けられました。

対象期間	平成21年4月1日から平成22年3月31日
報告書の作成	報告書は、廃棄物処理法施行規則で定める様式第三号により、事業場（マニフェストの「事業場（排出事業場）」の欄に記載した事業場）ごとにまとめて作成してください。「電子マニフェスト」については、報告の必要はありません。 また、報告書の様式は、栃木県ホームページから入手することができます。 くわしくは、小山環境管理事務所 環境対策課にお問合せください。
提出方法	「産業廃棄物管理票交付等状況報告書」を紙で作成し、正本1部を持参又は郵送により、提出してください。
提出期限	平成22年6月30日
問合せ先 及び提出先	〒323-0811 小山市犬塚3-1-1 小山環境管理事務所 環境対策課 ☎0285-22-4309



土地の形質変更(掘削・盛土)をしようとする方へ

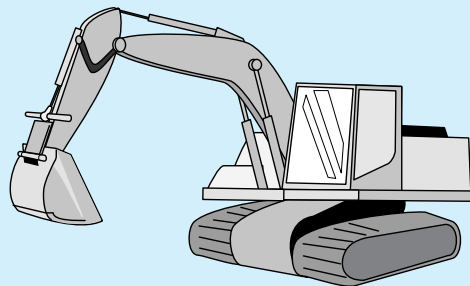
土壤汚染対策法が改正され、新たな届出制度が導入されました。

平成22年5月1日以降に3,000m²以上の土地の形質変更（掘削・盛土）を行おうとするときは、**工事着手の30日前まで**に小山環境管理事務所まで届出をお願いします。

なお、届出の内容から、特定有害物質（カドミウムなど25項目）による汚染のおそれがあるときは、土地の所有者等に土壤の汚染の状況を調査するように命じることになります。

※次の場合は届出不要です。

- 1 土壤の搬出を伴わない農作業
- 2 土壤の搬出を伴わない林業用の作業路網の整備
- 3 鉱山関係の土地において行われる形質変更
- 4 盛土だけを行う形質変更
- 5 次のいずれにも該当しない軽微な形質変更
 - ① 土壤を敷地外に搬出する
 - ② 敷地外への土壤の流出が生じる
 - ③ 形質変更を行う部分の深さが最大50cm以上である。



問い合わせ及び届出窓口

小山環境管理事務所 環境対策課
☎0285-22-4309

教育文化功労者並びにスポーツ・文化活動 優秀児童・生徒表彰

3月3日、壬生中央公民館において、壬生町教育文化功労者表彰が行われ、町の教育文化発展のため、特に功労のあった方や、スポーツ・文化面で優秀な成績を修めた児童・生徒を表彰し、栄誉を称えました。

式典では、池節子教育委員長から教育振興に功労のあった方に表彰状が贈られました。続いて、清水英世前町長から、平成21年度にスポーツや文化面で活躍した小中学校の児童・生徒に表彰状が贈られました。

受賞者（敬称略）

● 10年以上壬生町社会教育委員の職にあった方

村上 祥子

● 10年以上壬生町体育指導委員の職にあった方

川又 久雄
やなしま けいいち
梁島 恵一

受賞者のみなさん



満開の桜のもと

しのめめ花まつり開催



壬生町の春の風物詩、「しのめめ花まつり」が東雲公園を会場に4月3日から4月11日まで、開催されました。

開会当初は数えるほどしか咲いていなかった東雲公園の桜も会期中には満開になり、県内外からの多くの花見客でにぎわいました。

ステージでは、子どもたちに人気のキャラクターショーやお笑い芸人の物まねステージ、プロの歌手による歌謡ステージ、町内の幼稚園や学校のステージ発表など、多くの催しが行われました。



それいけ！アンパンマンショー



国谷幼稚園マーチングバンド



風船太郎 バルーンショー



チアリーディングチーム トレジャーズ



しのめめ花まつりカラオケ選手権大会
優勝者のみなさん



わた なべ いち お

渡邊一雄さん 農業委員に選任

壬生町農業委員会委員に渡邊一雄さん（壬生町土地改良区推薦）が4月1日付けで、町から選任されました。

農業委員会委員は、地域農業の相談役として、地域農業の推進、農地行政の適正な執行などを行っています。

農業、農地に関することは、お気軽にご相談ください。

住所 壬生町大字助谷102-1

年齢 59歳

担当農事部名 中泉

壬生町消防団新団員訓練を実施

4月4日、町総合運動場において、町消防団（関本和夫団長・団員203名）による団員訓練が行われました。

4月1日に辞令を受けた新団員42名は、常備消防（石橋地区消防組合壬生分署・安塚分遣所）の職員から、整列や基本動作などの規律訓練を受け、消防団員としての基礎を学びました。その後、羽生田の黒川河川敷に移動し、土のう作り、土のう積み等の水防訓練や放水訓練を行い、壬生町の安全安心のために尽力する消防団員としての一歩を踏み出しました。



自治会会員の半数は認知症サポーター

4月4日、いずみ自治会（高橋悦子会長）では、定期総会終了後に壬生北地区包括支援センターのケアマネージャーを招いて「認知症の方でも安心して暮らせる地域を目指して」と題して講演会を開催しました。

53名の方が熱心に説明を聞き「認知症」の方への対応を学びました。

「認知症は生活習慣と深い関わりがあること」も理解出来て、大変勉強になったと認知症サポーターの印であるオレンジリングを手に入れました。

「いなばの郷いちご狩りフェスティバル」を放送します！

6月6日(日)に、上稲葉地内で行われたいちご狩りの模様を、
6月7日(月)18:00～「CC9ニュース」内で放送いたします！
ぜひご覧下さい！

お問い合わせはお気軽にこちらまで…

栃木ケーブルテレビ TEL:0282-25-1811



まちのわだい



女子ジュニアレスリング大会で優勝

4月9日、大塚亜美さん（おおつか あみ 壬生小6年）がレスリング全国大会の優勝報告のため、町長室を訪れました。

大塚さんは、4月4日、東京都の駒沢体育館で開催された平成22年度ジュニアクイーンズカップレスリング選手権大会の小学5～6年の部・33kg級で見事優勝されました。宇都宮クラブ（鈴木伸太郎監督）に所属して練習に励んでおり、これからの活躍が期待されます。

神社の境内で「桜まつり」を開催

安塚中央自治会（あんじょうかつ ひで 安生勝英会長）では、4月11日安塚の鎮守の森 磐裂根裂神社の境内に50名の会員が集まり、盛大に「桜まつり」を開催しました。

普段は神社の祭事に出かけるぐらいのため、桜の季節に行く機会があまりない参加者からは、境内の見事な桜に感嘆の声があがりました。

またこの日は、新老人会「銀の会」の発会式も行われたため、宴も盛り上がりカラオケを交えて親睦を図る楽しい一日になり、また来年もの声を聞きながら有意義な桜まつりになりました。



元大関出島がメリーランド保育園を来訪

4月13日、元大関出島の大鳴戸親方がメリーランド保育園（で じま おおなると わかばやしきょう こ 若林享子園長）を訪れました。

大鳴戸親方は、現役時代は鋭い出足の突き押しを武器に曙や貴乃花、若乃花と渡り合い、金星6個3賞受賞10回を数えた名力士で、昨年惜しまれつつ引退され、5月29日に断髪式を予定しています。

大鳴戸親方は町内在住の後援者からの紹介で、メリーランド保育園を訪れ、保育園の園児や地元のお年寄りと触れ合いました。短い時間でしたが、名大関の来園にお年寄りも子どもたちも大喜びでした。

ご夫婦で! お友達同志で! カップルで!
社交ダンスを始めてみませんか!
6月生募集中!!

費用: お一人様12回 (3ヶ月分) 12,000円

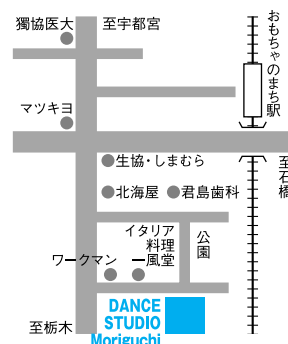
ご都合の良い時間をお問い合わせ下さい。
営業時間AM10時～PM10時

DANCE STUDIO Moriguchi

壬生町至宝3-8-6 ☎0282(82)8852



【経営指導】森口 薫・悦子





壬生円仁大師まつり開催

4月18日、慈覚大師円仁誕生の地として知られる壬生寺において、壬生円仁大師まつりが開催されました。

まつりは、蘭学通りの松本内科から壬生寺まで行列を作って歩く「子どもたち町内花まつり行列」から始まり、壬生寺境内でよさこいソーラン、円仁太鼓、野天護摩、火渡の儀などが行われました。

好天に恵まれたこともあり、壬生寺には参拝者がつめかけ、火渡りの儀では、子どもからお年寄りまで老若男女を問わず多くの方が参加して、一年の無病息災を祈願しました。

自転車ナンバープレートの補助金贈呈 交通安全協会

4月19日、壬生町交通安全協会（平石邦治会長）から、壬生中学校・南犬飼中学校に自転車ナンバープレートひらいしくに じの補助金が贈られました。

この補助金は、新一年生の自転車につけるナンバープレートを購入する際に使うことを目的に、毎年寄付していただいているもので、町教育委員会を訪れた会長・副会長から落合教育長おちあいに手渡されました。



春の子ども工作教室&交流会

4月25日、NPO夢くらぶむつみは、地元六美南部育成会との合同で、恒例の「春の子ども工作教室&交流会」を開催しました。

当日は交流会に先立ち、青空の下、樹木医ほんだの本田先生の指導のもとで、育成会の親子が用意された木の実やボンドを使ってタヌキや河童の人形や“やじろべい”をつくり楽しみました。

また、のぞみホームのお年寄りを交え、ご近所の人たちや育成会の親子など45人の参加者は、焼き鳥、トン汁、焼きそばなどお腹いっぱい食べて楽しく交流しました。

第4回はにしの里ふれあい花まつり開催

4月25日、壬生町黒川の里ふれあいプール駐車場において、「第4回はにしの里ふれあい花まつり」が開催されました。

すけがい保育園の園児によるお遊戯や町内のよさこいグループによる踊りが披露されたほか、バンドの生演奏や歌謡ショー、飛び入り参加によるカラオケなどが行われ、まつりを盛り上げました。また、地元特産のトマトやイチゴ、牛乳の無料配布も行われました。

当日は晴天に恵まれ、多くの家族連れが楽しい一日を過ごしていました。



の広場



なか こう かず ま
中郷 和真ちゃん(H21.5.9生)
(下表町)



おあつが はやて
大塚 颯 ちゃん(H17.5.5生)
来煌ちゃん(H20.10.24生)
(中表町)



せき ゆい か
関 結夏ちゃん(H16.8.2生)
美南ちゃん(H19.5.25生)
(幸町一丁目)



いた こ ゆうせい
板子 侑聖ちゃん(H15.7.2生)
弥月稀ちゃん(H20.5.22生)
(松原)

どの子も「分かる」
「できる」授業を目指して



壬生町教育委員会では、「考える力」「豊かな心」「健やかな体」を備えた「明日を担う壬生の子どもたちの育成」に取り組めます。

(1) 学び合う子どもたち
(2) 高め合う教職員

(3) 結び合う教育力

のテーマのもと、「学力の向上」「不登校の改善」「あいさつの励行」の重点課題に、一人一人の児童生徒理解に努めながら、各学校が教育活動を展開してまいります。

第1回「壬生町の学校教育」

こんにちは！壬生町教育委員会です！

教育・文化・スポーツの振興に取り組む

みんな



綱島 優衣ちゃん (H19.5.3生)
(落合)



高津戸 悠真ちゃん (H21.5.29生)
(幸町四丁目)



蒲原 詩織ちゃん (H20.5.22生)
(下表町)

今回は7月生まれのアイドルを募集します。(締切6月18日)写真はお返しします。応募者多数の場合は抽選になることもありますのでご了承ください。

写真裏に住所、氏名、保護者名、生年月日、電話番号を書いて、役場企画財政課(直接或は郵便で〒321-0292 壬生町通町12-22)または、稲葉・南犬飼各出張所、生涯学習館へ。

Eメールの場合は上記必要事項を記入し、企画財政課情報広報係宛 (info@town.mibu.tochigi.jp) へメールしてください。



岡 来望ちゃん 愛音ちゃん 和奏ちゃん
(H15.5.14生) (H18.4.15生) (H22.3.25生)
(幸町四丁目)

歴史民俗資料館だより

発掘された遺跡シリーズ (8)

第8回『壬生城址 …埋もれた壬生氏館跡…』

今回からは、現在壬生城址公園となっている壬生城址の発掘調査についてご紹介します。

皆さんは、壬生城という代々鳥居公により治められた江戸時代の城というイメージを抱くと思います。確かに現在残っている土塁やお堀(本来は空堀)の姿は江戸時代のものです。そして二の丸御門なども復元されているため、なおさらでしょう。

在の城址公園の噴水の下には南北に走る幅12m、深さ約5mの堀(写真)が見つかりましたが、堀は一気に埋め戻され、埋め土の中から燃えた木材などが多量に出土しました。壬生氏が戦に負け、城が壊され、堀が埋められたことを物語っていると思われます。堀の中からは、使い古した小刀と毛抜きが出土しています。

今回は、壬生氏の館跡から出土した焼き物について紹介します。

しかし、昭和59年から始まった壬生城の発掘調査により、江戸時代の城の下に埋もれた戦国期の壬生氏の館跡を発見しました。壬生氏は寛正三年(1462)に京から壬生の地に移り住み、城を築き、五代にわたり当地を治めた戦国期の武將で、天正十八年(1590)豊臣秀吉の小田原征伐の際に、北条方に味方し滅亡します。最後の城主壬生義雄も小田原の地で最後を迎えたためか、壬生氏に伝わる遺品等は壬生には残っていません。

このことを裏付けるように、現



堀跡の断面

問合せ先

歴史民俗資料館
☎ 82-8544

春の交通安全運動を実施

春の交通安全運動が4月6日から15日までの10日間にわたり行われ、「全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底」「自転車の安全利用の推進」「飲酒運転の根絶」を重点項目として街頭広報や啓発活動を行い、交通ルールの遵守と正しい交通マナーを促しました。



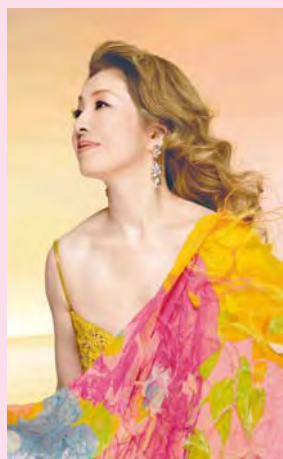
佐藤 しのぶ ソプラノ・リサイタル

10月30日(土) 18:30~

全指定席 / 3,000円

6月18日(金) 発売

拔きんでた歌唱力、
華麗なる舞台姿は、
聴衆に圧倒的な
感銘を与える。



■会場：壬生中央公民館大ホール(城址公園ホール)
※入場券は、壬生中央公民館、稲葉・南犬飼出張所、
町施設振興公社で取り扱います。

■問合せ先：壬生中央公民館 ☎82-0108

壬生東小三年大坪舞衣子
光る星



壬生東小 4年
おおつほ まいこ
大坪 舞衣子

私の作品



表紙の写真
壬生町消防団ポンプ操法大会。
消防団各部が日頃の訓練の成果を
発揮しました。

●町県民税
(1期及び全期)
納期限 6月30日

6月の納税等



壬生東小 2年
わたなべ とうま
渡邊 惇誠



版画「はばたとり」

